

## JCに入会して良かった事



2017年度前期新会員  
三垣 章一

青年会議所に入会して最初に学んだのは礼儀礼節の基本の部分でした。徹底的に基本を学び、実行していく、そして研修期間が終了する頃には何処にいてもそれを体現出来るようになっていく事に気づきました。周囲の反応も「JCに入って変わったね」等の言葉をいただいたり次第に変わってきました。同期と同じ目標に向かって、意見をぶつけ合い、助け合い、励ましあい、強烈な達成感と感動体験をする事で何年も前から一緒に過ごした親友と遜色ない人間関係を築きました。これからも精進し続け、多くの人と感動を分かち合いたい真の友情を培いたいと考えています。



2017年度前期新会員  
佐藤 道康

ちょうど一年前の今頃、2017年度前期新会員として入会の面接を受けた事が思い出されます。理事長を初め、理事の方々等に座った私は自己防衛壁を高くはり、虚勢をはった人間に見えたことと思います。その後の初顔合わせ、研修委員会、京都会議と青年会議所活動が続いていきましたが、「入会してやった」、「どれだけ人間でモノを言ってるの」というような気持ちが少なからずあったと考察されます。そんな私ですから研修委員会スタッフ、2017年度前期新会員のメンバーとも衝突する事がしばしばありました。そんな私をに対し、諦めず関わり、叱咤激励し続けてくださったスタッフの皆さんや、一緒に事業を作り上げてきた仲間との関わりがいつしか「絆」となり私の中で岡山青年会議所が大切な場所になっていきました。反面、参加できなかった事業、研修委員会の分だけ後悔を感じるようになった事で岡山青年会議所への帰属意識を実感し、不思議な感覚ですが心地よく感じました。後期配属後は加速度的に他の会員の皆さんとの関わりも増えました。これも前期での様々なアトラクション、事業等、研修委員会の活動があってこそだと感じ、研修の大切さを理解する事ができました。次年度2018年で私は卒業を迎えます。加入時には2年だけだからやってみようと考えていましたが、もっと青年会議所に早く入りたかったと思っています。そのような後悔よりも来年をどう過ごすかを大切に活動していく所存です。三信衆の「修練、奉仕、友情」の修練、友情の一端は経験させていただきました。今度は最終年度にいかに関わり奉仕できるかを次年度の目標として励みたいと考えています。

Junior Chamber International Okayama

## 公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内



私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

### 年齢・資格

満20歳以上39歳以下 (H8.1.1生～S54.1.1生)の品格のある男女

### 募集期間

随時募集しております。詳しくは、下記事務局までお電話にてご連絡ください。

### 入会に際して 必要なものです

- 入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 履歴書
- 入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 入会承諾書
- 作文 題目「岡山JC入会にあたって」※万年筆またはボールペンで、楷書で記入のこと ※700字以上
- 会社謄本 ※資格のみで正業に従事する場合は、資格者証の写し
- 本人の住民票
- 写真 ※縦4cm横3cm 4枚(うち一枚は履歴書に貼付) ※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

### 〈事務局〉

TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500 E-mail:info@jci-okayama.com  
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

### 2017年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

### ■ ホームページアドレス

<http://www.okjc.org/2017/>



### ■ facebook

<https://www.facebook.com/okjc.org>



### 2017年度 広報誌「暖流」冬号 Vol.4

次号は1月発行予定です

■発行日 / 平成29年12月27日

■発行 / 公益社団法人岡山青年会議所

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500

URL <http://www.okjc.org/2017/> E-mail [info@jci-okayama.com](mailto:info@jci-okayama.com)

■発行責任者 / 公益社団法人岡山青年会議所

総務・広報委員会 委員長 金沢 竜志

安部 真良 瓶井 潔英 田所 敦史 幡山 益聖

白岩 真人 二垣 幸広 馬場 紀行



2017  
Vol.4

岡山青年会議所 会報誌

# 暖流

[www.okjc.org/2017/](http://www.okjc.org/2017/)



この街が好きだ！

### PICK UP

- ・一年間の振り返り
- ・事業報告
- ・同好会報告

日本青年会議所  
岡山地区協議会

会長 佐野 範一



## 挨拶

### 理事長挨拶



理事長  
高見 宣哉

2017年度はスローガンを「為虎添翼～限界突破インテンション～」と掲げ活動をしてまいりました。不安定な社会情勢や加速度的に圧縮される時間軸など、多くの困難に直面している状況であっても、私たちは凛然と輝ける存在でなければなりません。その唯一の道は、まことにひとに活力を与え、存在感を示すことであると、1年間を振り返って改めて確信しています。

さて、2017年度の公益目的事業は、スケラビリティ（拡張性）をテーマに、他団体と連携協力して各々の強みを活かしながら事業を実施いたしました。「キッズスポーツフェスティバル」では、岡山シーガルズやファジアーノ岡山とともに、郷土愛を育む事業を実施することができました。また、「キッズビジネスパーク」では、県内外の企業、団体、行政、学校とともに子どもたちの職業体験事業を行いました。参加者やご協力いただきました皆様を含めると6000名を超える規模での開催となり、学びの多い有意義な事業となりました。何より、それぞれの事業が青年会議所の内外で表彰された

ことは、メンバーにとって喜びや自信を共有する原体験となりました。

第24回うらじゃは、二日間とも晴天に恵まれ、大きな事故もなく無事に終わることができました。更なる活性化のために目標や課題に対して今後も粘り強く取り組むことが必要であると考えています。

他にも多くの事業も実施いたしました。郷土おかやまのためであるとともに、岡山青年会議所の未来も担った活動を意識して取り組んでまいりました。また、特別会員の皆様のご協力もいただき、前期後期で20名の新会員が加わりました。かけがえのない関係を深め、切磋琢磨することで情と理を高めていく本質は変わることなく紡いでくれるものと期待しております。

日頃より応援いただきました特別会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、大変大きなご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。また、現役会員の皆様には、本当に有意義な時間をともに過ごさせていただき、生涯忘れることのない経験と感謝の溢れる一年になりました。そして予定者の時から常に一番近くで誰よりも全力で支えてくれました野上専務理事への感謝の想いは、的確に言い表す言葉が思い当たりません。本当にありがとうございました。岡山青年会議所の更なる発展と皆様方のご健勝を心より祈念を申し上げます、事業報告とさせていただきます。

### 監事挨拶

監事 岡部 憲一郎

本年度は高見理事長より監事という大役を仰せつかりました。岡山青年会議所は会員数も増加傾向になりました。しかし、入会して4年未満の会員が三分の二を超える事となり、新たなスタンダードが構築されています。その中で「不易と流行」を意識置いて、発言をさせていただきました。例会等においては会員の皆様にご理解をいただき、監事として発言をさせていただきました事にもこの場を借りてお礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

監事 久松 朋史

本年度、高見理事長より監事の職務をいただき、私にとっても15年目の最終年度ということもあり、岡山青年会議所の問題点や今後の方向性などを客観的な視点から見つめることができる貴重な1年でした。例会や理事会等で監事講評をさせていただく際には、不易流行を意識しながらも、今後のより発展を願い、時には厳しいことも申し上げさせていただきました。少しでも今後につながれば幸いです。最後にこのような経験を与えていただきましたメンバーの皆様へ心から感謝申し上げます、事業報告とさせていただきます。

## 挨拶

### 理事執行部挨拶

ひとつくり室  
副理事長 李 大成

今年の新会員が将来岡山の宝になるように、また、長期ビジョンの会員数達成のために、ひとつくり室2委員会のメンバーは皆輝きを放って活動してくれました。研修の成果はこの一年ではなく、今年が終わってからの様々な人財になっていくかと思いますが、拡大の成果は30名を超える拡大を行えたことで、これからのロールモデルとなると確信しています。今後も岡山青年会議所の魅力が上っていくことを心から願います。

会員交流室  
副理事長 青木 浩平

本年度、会員交流室副理事長として、交流推進委員会、渉外委員会と共に、今までにない責任感を感じ活動させていただいた一年でした。昨年より準備を行った新年賀詞交歓会、スポンサーLOM、友好LOM交歓会の設営、日本J.C.I、各種ミックスの取り組みを職務として活動してまいりました。準備段階から明らかな社会の実現には、人々が強固に繋がりを、真摯にお互い思いを寄せ、醸成する強固な一体感に培った組織力が不可欠だと考え、人と人との繋がりを築き永続させていくためには、会員が積極的に関与するのではなく、互いの成長を促し、思いやり、そして即座に動かさなければならないという交流の場を確保することに努めました。時には、厳しいお言葉をいただく事もありましたが、それを糧に会員交流室一同が実行部隊を繰り返し、一体感を醸成できたのも皆様よりご支援、ご協力をいただいたからでございます。最後になりましたが、会員交流室の活動に対し、御支援いただきました皆様より心より感謝を申し上げます。今度本当にありがとうございました。

総務室  
常任理事 磯島 慈海

高見理事長が掲げられる「為虎添翼」のスローガンの下、特に拡張性を重視して、岡山青年会議所がより周りを巻き込んだ活動を行えるよう、そして、行った運動が広がりをみせるよう、意識の共有について微力を尽くさせていただきました。また、短期間で卒業を迎えるメンバーが増え、組織内変化が強く現れる中で不易と流行のバランスを保ち、総務室として円滑な組織運営ができましたのも、偏に野上専務理事の指導力と藤井委員長と金沢委員長、そしてメンバーの支えによるものと感謝しております。そして、一年間、関係各所と特別会員の皆様より多大なご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

ひとつくり室 リソース向上委員会  
委員長 古市 聖一郎

本年度、高見理事長よりリソース向上委員会として拡大活動に、委員会メンバー一同と取り組みました。年に2回の拡大セミナーでは、4月に元スターバックスジャパンCEOの岩田松雄氏をお招きしてリーダーシップについて、9月はファッション誌などでスタイリストをされている森岡弘氏をお招きし、ビジネスシーンにおける正しいスーツの着こなしについて、を拡大対象者共に学びました。本年度の学びを活かし、次年度以降も拡大に努めて参ります。

まちづくり室 まちづくり委員会  
委員長 正保 宏倫

本年度まちづくり委員会は、「拡張性」を意識し、「第24回うらじゃ」の運営・広告協賛募集事業・振興活動」に取り組む中、企業様への支援のお願いや小学生への振興活動に重点を置き、多くの市民を巻き込んで活動を繰り広げました。メンバーが、今後もまちを誇りに思い岡山のまちづくりができる人材へと成長が出来たと確信しております。最後に一年間多くの特別会員、現役会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたこと心より感謝申し上げます、委員会報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

会員交流室 交流推進委員会  
委員長 仲村 陽平

先輩方との交流、各地青年会議所との交流、メンバー通しの交流をいかに心地よい空間の中で親交を深めると同時に、気づきや学びのある空間、時間を「おもてなし」の精神で設営させていただくことが我々委員会メンバーの目指すところでありました。1年間メンバーとともに駆け抜けながら、この成長の機会を礼儀・礼節に基づきおもてなしの美学を学び続けることができました。全ての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

総務室 総務・広報委員会  
委員長 金沢 竜志

年度の総務・広報委員会は、「規律ある凛とした組織運営を最大の軸として1年間活動してまいりました。広報活動では、ホームページやSNSを活用し、一般市民の皆様や行政を踏まえた関係各位にタイムリーな情報発信をすることで岡山青年会議所のブランディングを推し進めることができた1年間となりました。結びに、岡山青年会議所の心髄を追求し、価値を高める我々の様々な活動にご支援を賜った皆様方へ心より感謝申し上げます、1年間の報告とさせていただきます。

まちづくり室  
副理事長 小林 佑輔

本年度、高見理事長のもと、末長委員長率いるスケラビリティ創造委員会と正保委員長率いるまちづくり委員会を担当させていただきました。スケラビリティ創造委員会では、「キッズスポーツフェスティバルボールゲーム編・サッカー編」と「キッズビジネスパーク」を、まちづくり委員会では、「第24回うらじゃ」を大成功裏に終わらすことができました。多くの特別会員、現役会員にご支援を賜りましたこと心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

総務室  
専務理事 野上 昌範

本年度、高見理事長のもと、専務理事として総務室の磯島常任理事と共に、藤井委員長率いる例会委員会と金沢委員長率いる総務委員会を担当させていただきました。「為虎添翼～限界突破インテンション～」のスローガンのもと、おもてなしの精神と礼儀礼節を弁え、会員の資質向上の一助となるような例会を開催し、66年間、諸先輩から受け継いできた歴史と伝統を継承しながら組織運営に取り組んでまいりました。特別会員の皆様には一年間大変お世話になりました。

ひとつくり室 会員研修委員会  
委員長 岸 紘史

本年度、岡山青年会議所の根幹である「ひとつくり」を担うにあたり、参加することの目的や意義を明確にし、活動を通して多くの時間を共有し乗り越えることで、友情や学び、成長を得られるよう取り組んでまいりました。新会員も自律したリーダーへと成長し、かけがえのない友情を築いてくれたと実感しております。特別会員、現役会員の皆様にも多大なるご支援ご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

まちづくり室 スケラビリティ創造委員会  
委員長 末長 一範

本年度の当委員会は、高見理事長の掲げられた「拡張性」を委員会名に掲げ、行政や他団体と協力し、まちに影響を与えられる事業を推進してまいりました。キッズスポーツフェスティバルでは岡山シーガルズとファジアーノ岡山にご協力をいただき2つの事業を実施いたしました。キッズビジネスパークでは参加児童数、総来場者数などあらゆる面で過去に類を見ない規模で事業を実施いたしました。当委員会の活動に格別のご支援を賜った皆様へ感謝を申し上げます、事業報告とさせていただきます。

会員交流室 渉外委員会  
委員長 柴田 収

本年度、渉外委員会ではLOMの渉外活動と中国地区協議会事務局の運営という二つの活動を行いました。LOMの渉外活動としては、友好LOMとの交歓会やASPA Cを担当し、中国地区協議会事務局の運営としては、役員会議・正副会議・会員会議所会議の設営等をいたしました。出向活動が中心のため他のメンバーには活動内容が伝わりにくいですが、精力的に活動してくれました委員会メンバーに感謝を申し上げます活動報告いたします。

総務室 例会委員会  
委員長 藤井 大温

本年度、総務室の例会委員会として例会を中心としプロ長公式訪問例会、企画例会、特別会員・現役会員合同例会などを行いました。凛とした岡山JCらしく規律ある例会を目指して一年間運営をしてまいりました。特に企画例会では理事長のご配慮でいつもと違う場所、違う手法で行うことが出来雰囲気の良い例会を行うことが出来ました。次年度以降も青年経済人が集うにふさわしい設営がなされることを祈念いたしまして本年度の事業報告とさせていただきます。



卒業生紹介



久松 朋史

2003年 (社) 岡山青年会議所 前期入会  
2010年 (社) 岡山青年会議所 総務委員会 理事委員長  
2011年 (社) 岡山青年会議所 まちづくり室 副理事長  
2012年 (社) 岡山青年会議所 専務理事  
2013年 (社) 岡山青年会議所 ひとづくり室 副理事長 兼 ビジョン推進会議 議長  
(社) 日本青年会議所 中国地区協議会 監査担当役員  
2014年 (社) 岡山青年会議所 ひとづくり室 副理事長 兼 会員研修委員会 委員長  
2015年 (社) 岡山青年会議所 理事長  
2016年 (社) 岡山青年会議所 直前理事長  
(社) 日本青年会議所 中国地区協議会 副会長  
2017年 (社) 岡山青年会議所 監事  
(社) 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 監査担当役員



李 大成

2006年 (社) 岡山青年会議所 後期入会  
2012年 (社) 岡山青年会議所 例会・親睦委員会 理事委員長  
2013年 (社) 岡山青年会議所 会員研修委員会 理事委員長  
2014年 (社) 岡山青年会議所 総務室 常任理事  
(社) 日本青年会議所 総務グループ 規則審査会議 副議長  
2015年 (社) 岡山青年会議所 交流室 副理事長  
2016年 (社) 岡山青年会議所 監事  
2017年 (社) 岡山青年会議所 ひとづくり室 副理事長  
(社) 日本青年会議所 総務グループ JCブランディング会議 議長



芦田 香奈子

2008年 (社) 岡山青年会議所 前期入会  
(社) 岡山青年会議所 岡山人育成委員会 委員  
2009年 (社) 岡山青年会議所 後期 ひとづくり委員会 委員 兼 ビジョン推進会議 幹事  
2010年 (社) 岡山青年会議所 まちづくり委員会 委員  
2011年 (社) 岡山青年会議所 アクティブ・シニアズ創造委員会 委員  
2012年 (社) 岡山青年会議所 ローカル・アクティブ委員会 委員  
(社) 岡山青年会議所 まちづくり委員会 副委員長 地域創造委員会 副委員長  
(社) 岡山青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 渉外委員会 委員  
2013年 (社) 岡山青年会議所 協創力確立委員会 委員  
2014年 (社) 岡山青年会議所 会員拡大特別委員会 委員  
2015年 (社) 岡山青年会議所 岡山JCの魅力発信委員会 委員  
2016年 (社) 岡山青年会議所  
2017年 (社) 岡山青年会議所 リソース向上委員会 委員



佐野 範一

2011年 (社) 岡山青年会議所 前期入会  
(社) 岡山青年会議所 後期 渉外交流委員会 委員  
2012年 (社) 岡山青年会議所 渉外交流委員会 委員  
(社) 日本青年会議所 サマコンファレンス運営委員会 委員  
2013年 (社) 岡山青年会議所 岡山JCブランド確立委員会 副委員長  
2014年 (社) 岡山青年会議所 総務委員会 理事委員長  
2015年 (社) 岡山青年会議所 ひとづくり室 副理事長 兼 会員研修委員会 委員長  
2016年 (社) 岡山青年会議所 理事長  
2017年 (社) 岡山青年会議所 直前理事長  
(社) 日本青年会議所 中国地区協議会 会長



高見 宣哉

2011年 (社) 岡山青年会議所 後期入会  
2012年 (社) 岡山青年会議所 会員研修委員会 委員  
(社) 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 監査担当役員幹事  
2013年 (社) 岡山青年会議所 まちづくり委員会 幹事  
2014年 (社) 岡山青年会議所 総務委員会 副委員長  
(社) 日本青年会議所 総務グループ 規則審査会議 委員  
2015年 (社) 岡山青年会議所 会員拡大特別委員会 理事委員長  
2016年 (社) 岡山青年会議所 ひとづくり室 副理事長 兼 会員研修委員会 委員長  
2017年 (社) 岡山青年会議所 理事長



藤井 大温

2014年 (公社) 岡山青年会議所 前期入会  
(公社) 岡山青年会議所 後期 拡大・広報委員会 委員  
2015年 (公社) 岡山青年会議所 広報・渉外委員会 幹事  
2016年 (公社) 岡山青年会議所 岡山JCの魅力発信委員会 副委員長  
(公社) 日本青年会議所 中国地区協議会 副会長幹事  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 例会委員会 理事委員長

卒業生紹介



正保 宏倫

2014年 (公社) 岡山青年会議所 後期入会  
2015年 (公社) 岡山青年会議所 真にありたいまち・おかやま創生委員会 委員  
2016年 (公社) 岡山青年会議所 岡山の未来創造委員会 セクレタリー  
(公社) 日本青年会議所 岡山の未来創造委員会 副委員長  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 中国地区協議会 会長幹事  
(公社) 岡山青年会議所 まちづくり委員会 理事委員長



山田 周作

2015年 (公社) 岡山青年会議所 前期入会  
(公社) 岡山青年会議所 後期 広報・渉外委員会 委員  
2016年 (公社) 岡山青年会議所 会員研修委員会 委員  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 会員研修委員会 副委員長  
(公社) 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 未来の豪傑増強委員会 副委員長



山田 和範

2015年 (公社) 岡山青年会議所 後期入会  
2016年 (公社) 岡山青年会議所 総務委員会 委員  
(公社) 日本青年会議所 国家グループ 民間防衛力確立会議 委員  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 交流推進委員会 委員



牧本 太郎

2016年 (公社) 岡山青年会議所 前期入会  
(公社) 岡山青年会議所 後期 渉外委員会 委員  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 会員研修委員会 委員  
(公社) 日本青年会議所 総務グループ JCブランディング会議 委員



市井 秀樹

2016年 (公社) 岡山青年会議所 後期入会  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 スケーラビリティ創造委員会 委員



白岩 真人

2016年 (公社) 岡山青年会議所 後期入会  
2017年 (公社) 岡山青年会議所 総務・広報委員会 委員

## 事業報告

### 公益社団法人日本青年会議所 中国地区コンファレンス2017

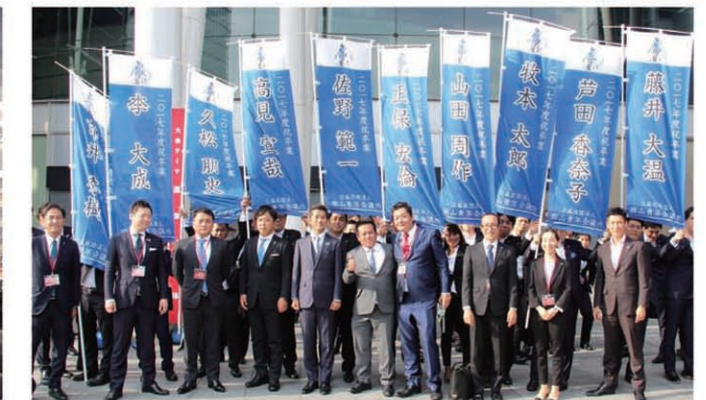


この度、歴史ある倉敷の地にて公益社団法人日本青年会議所中国地区コンファレンス2017が開催されました。古くは幕府直轄の天領として栄え、その風情を今でも残す倉敷美観地区や、石油、鉄鋼、自動車産業が高度に集積した水島地区、国産ジーンズ発祥の地として繊維産業が盛んな児島地区、今でも風情ある景観を残す玉島地区。このように倉敷は豊かで魅力ある自然、伝統、歴史、文化を備える中核都市であります。本年度の中国地区コンファレンスは「Regional Innovations」をスローガンに中国地区協議会が掲げる「自立したまちと、人とひとが集う中国の実現」に向けて、中国地区協議会内の54LOMの青年会議所メンバー約2,000人を対象とした「大会式典」、一般市民の方を対象とし、地域に眠るソーシャルストックによって活かされている物品を集結させた「たからいち」、愛する我が国日本への主権者意識向上のためのフォーラム等を倉敷市内各所にて開催いたしました。この中国地区コンファレンスを通じて地区内会員の連携を強化し、青年会議所の運動を促進すると共に、倉敷市の魅力、岡山県の魅力、中国地区の魅力に参加していただく全ての方々に発信いたしました。中国地区はそれぞれに豊かな文化があり、資源や自然に恵まれ、自然災害も少なく大きなポテンシャルを秘めています。我々青年経済人がリーダーシップを発揮して地域間の連携を一層強化し、中国地区の更なる発展を牽引することで、魅力ある地域に高められたと確信しております。本年度は佐野範一君が中国地区協議会会長として出向しており、公益社団法人岡山青年会議所メンバーの皆様には全員登録をいただき、かつ多くの方にご出席いただきました。また、褒賞式典ではスケラビリティ創造委員会のキッズスポーツフェスティバル2017が青少年・人材育成部門において優秀賞を受賞いたしました。改めて、誠にありがとうございました。

会員交流室 渉外委員会 副委員長 井戸 啓太

## 事業報告

### 第66回全国大会 埼玉中央大会



9月28日から10月1日まで埼玉の地にて第66回全国大会が行われました。本年度、佐野範一君が中国地区担当常任理事として、李大成君がJCブランディング会議議長として日本青年会議所に出向しているところ、遠方の地にもかかわらず多数のメンバーにご登録いただきました。「運命共同体」を大会テーマとして15,000人にも超える多くのメンバーが全国から埼玉の地に集結し、昭和52年生の卒業生をお祝いすることが出来ました。ご卒業される皆様におかれましては今後も多岐にわたる活躍をご祈念申し上げます。来年度は九州「宮崎」の地にて全国大会が開催されます。皆様奮ってご参加お願い申し上げます。

会員交流室 交流推進委員会 副委員長 加藤 高明

### 全国大会LOMナイト



本年度は、全国大会が埼玉中央の地において行われました。岡山青年会議所からの卒業生は12名となりました。例年であれば、出向者支援LOMナイトという形式をとるため、出向者にスポットを当てる設えを行ってききました。しかし、今年度は、出向者支援ではないLOMナイトを試みることから、今までの県外で行うLOMナイトとは一味違うLOMナイトを計画する運びになりました。そこで、全国大会といえば、ご承知の通り、卒業式がメインとなります。これを受けて、卒業生にスポットを当てたLOMナイトを企画・開催することとしました。アトラクションでは、尾崎豊の卒業を卒業生に合わせてアレンジしたものを映像と共に流しました。一年間、交流推進委員会は、皆様の絆作りに役立つことができているという想いから新年賀詞交換会から始まった各事業の設えをしてきました。各事業を通じて、皆様の絆作りに貢献できていれば幸いです。末尾になりますが、一年間、交流推進委員会にお付き合いいただきまして誠にありがとうございました。

会員交流室 交流推進委員会 副委員長 加藤 高明

## 事業報告

### 2017 JCI 世界会議アムステルダム大会



11月6日から11月10日までオランダ・アムステルダムの地にて2017世界会議アムステルダム大会が開催されました。大会では、元国際連合事務総長コフィ・アナン氏による基調講演をはじめとして、多数のファンクションが実施され、多くの学びを得る機会がありました。岡山青年会議所からは、公益社団法人日本青年会議所への出向者を中心として、数多くのメンバーが参加いたしました。参加したメンバーは、遠方のオランダ・アムステルダムの地まで赴いて得た学びをLOMに還元してくれるものと確信しております。来年はインド・GOAにて世界会議を開催いたします。皆様ふるってご参加ください。

会員交流室 渉外委員会 副委員長 關和敏

### さよなら例会



12月2日寒波が到来する中、福武ジョリービルにて恒例のさよなら例会が開催されました。冒頭、温かい拍手の中、卒業生12名が一人ひとり紹介され入場しました。今年は12名の卒業生がおり在籍年数14年～1年半のメンバーがその経験を基に思いのこもったさよならスピーチが行われました。卒業生それぞれに様々な人生感や家庭環境、会社の中での立場、感じ方はそれぞれでしたが皆、口々にこの団体に入ってよかった！岡山JCに入れてよかった！それが12名の卒業生の共通の言葉でした。中には自分の子供も是非岡山JCに入りたいと言うメンバーもありその経験がいかに良いものだったかを彷彿させるものでした。このイベントをへて今年も一区切りがつこうとしています。卒業生の言葉をたすぎに変えてまた新たな時代へと繋いで更に魅力ある団体へと躍進してまいります。

総務室 例会委員会 副委員長 笹山 勇二

## 事業報告

### クリスマス家族会



12月22日(金)に本年度最後の事業であるクリスマス家族会「ありがとう」を伝えるX'mas ～みんなで咲かせるスマイルの花～を岡山プラザホテルにて開催させていただきました。

会場内は本物のもみの木に飾り付けをしたクリスマスツリーや色鮮やかなバルーンで満ち溢れ、オープニングアトラクションでは30人にも及ぶ岡山大吹奏楽部の演奏で参加者をお迎えしました。執行部と卒業生による感謝を込めたシャンパンサービスから、なかやまきんに君をはじめとする吉本芸人や小学生ダンサー、ヴァイオリニストの生演奏によるアトラクションで会場は盛大に盛り上がり、大きな一体感と笑顔を生み出すことができました。日頃仕事をしながら青年会議所活動が出来るのは、会社の理解はさることながら家族の理解と協力、そして仲間が存在があるからです。一緒に過ごす時間が少ない中でいつも支えてくれているご家族に感動と感謝を伝えるべく、設営をさせていただきました。また本年度一緒に青年会議所活動で汗を流した現役会員と最後の楽しみを分かち合う場としても笑顔溢れる会にすることができました。参加者全員の「ありがとう」の笑顔で咲かせたスマイルの花でつながる楽しいクリスマス家族会になったのではないかと思います。ご参加・ご協力いただきました皆様により厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

2017年度クリスマス家族会実行委員会 一同

## 同好会報告

### 野球部全国大会 準優勝の軌跡



本年度野球部は、3月下旬より週二回の練習と多くの練習試合を重ねてまいりました。その結果、10年ぶりの岡山ブロック懇親野球大会優勝を皮切りに、中国地区野球大会備前大会においても優勝することが出来、全国大会埼玉中央大会へ中国地区代表として出場いたしました。

全国大会当日は、天候不良によりグラウンドが使えない状況下、「リアル野球盤」「じゃんけん勝負」「河川敷試合」のガチンコ真剣勝負、地区大会を勝ちあがったチーム同士の意地とプライドがぶつかり合う白熱した試合が繰り広げられました。そうした中、岡山青年会議所野球部は、沖縄選抜との初戦で沖縄チームメンバー不足の為に不戦勝、続く秋田青年会議所との準決勝戦ではリアル野球盤で0対0となったものの、じゃんけん勝負で勝利し決勝戦に進出することが出来ました。横浜青年会議所との決勝戦はリアル野球盤ではなく、待望の河川敷で試合を行うことができました。プレイボール前から強風と小雨の中、4回表に横浜に1点取られるも、その裏に1点返し同点。岡山青年会議所が勢いづくその矢先、強風と雨が強まり、試合続行不可能になってしまい、勝負は懇親会でのじゃんけん対決へと、もつれ込みました。結果は3対5で横浜青年会議所の優勝。岡山青年会議所は惜しくも準優勝に終わりました。

全国大会準優勝を成し遂げることができたのは、野球部の先輩方や現役メンバーから頂戴した激励の言葉を胸に野球部一同が結束を固めることができたからこそだと確信しております。岡山青年会議所野球部一同はこの経験を活かし今後の糧として青年会議所活動、そして野球部の活動を尚一層精進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻そしてご声援の程よろしくお願い申し上げます。

岡山青年会議所 野球部 キャプテン 金沢 竜志

## 同好会報告

### ほたる会

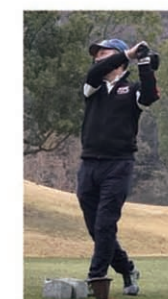


2017年度は5回の活動を通しほたる会OB会員と現役会員の交流を深める事ができました。家族連れで来られるメンバーも多数おり、毎回楽しく活動する事ができました。また、大阪の地にて他青年会議所とのILOM交流戦も行い、県の垣根を超えた友情も育みました。12月最終例会では総会をOB会員・現役メンバーとご家族を合わせた総勢70名の参加者で岡山プラザホテルを会場として納会を行い、2017年度の活動報告・次年度組織の発表、さらに毎年恒例のビンゴ大会を行い大盛況のうちに閉会となりました。最後になりますが、1年間たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

岡山青年会議所 ほたる会 キャプテン 岸 紘史

### じゃがいもクラブ

平素はじゃがいもクラブに対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2017年度は青木キャプテンを中心に第1例会から第5例会の年5回、ゴルフを通じて特別会員、現役会員の交流を深めることができました。参加人数は我々の力及ばず少し減少傾向ではありましたが、梶原会長のリーダーシップの元、ダブルベリア方式を採用や納会の導入といった新しいことにもチャレンジしてまいりました。今後も特別会員、現役会員の皆様に1人でも多く参加していただけるよう精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



岡山JCじゃがいもクラブ キャプテン 青木 浩平

### ジョタッセ



平素はジョタッセに対し格別の高配を賜り誠にありがとうございます。2017年度、ジョタッセには即戦力となるサッカー経験者も加入し戦力の増強が見込まれました。練習を重ねて岡山ブロック懇親サッカー大会に出場いたしましたが、準々決勝にてPK戦の末、津山JCに敗北を喫しました。続いて、4年ぶりに全国大会にも出場いたしましたが、全国の壁は高く予選敗退となりました。しかし、メンバー一丸となり練習や試合に取り組み、歴の長さを問わずメンバー間の懇親を深めることができたことは、かけがえのない経験となりました。次年度も新体制のもと、日々精進を重ねてまいりますので、特別会員の皆様におかれましては変わらぬご支援ご厚情を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

岡山青年会議所 ジョタッセ キャプテン 池岡 弘康